

新年あけまして おめでとうございます



玉村町長

角田 紘二



新年あけましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた、輝かしい新年をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。いよいよ全国バラ制定都市会議（ばらサミット）が玉村町で、5月16日（木）・17日（金）に開催されます。皆様御存知のように、町制施行20周年の昭和52年に町の花として、「バラ」が決定しました。（町のキャラクター「たまたん」は「バラ」をモチーフとしたデザインです）

ばらサミットは「バラ」を「市や町の花」として制定している27市町の市長・町長が集まって、バラに関する情報交換や技術知識の向上を図る会議です。全国には前橋市をはじめ、横浜市、長野県中野市など大きなバラ園を持つ都市もあります。当町では、玉村町ならではの「ばらサミット」を企画しているところです。会場は玉村町文化セ

玉村町議会議長

高橋 茂樹



新年あけましておめでとうございます。皆様には希望に満ちた平成31年の新春をお迎えることと、心よりお慶び申し上げます。玉村町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年を振り返りますと、さまざまな出来事がありました。北朝鮮のミサイルの脅威、スポーツ界での危険行為、体罰等の問題がニュースとなりました。そして、異常ともいえる猛暑や大規模な自然災害がありました。

一方で明るいニュースもありました。2月に韓国平昌で開催された冬季五輪では、日本は過去最多となる13個のメダルを獲得し、6月から7月にかけて開催されたサッカーW杯ロシア大会では、日本代表は、ベスト16となりました。この2つの

ンターで、ボランティア（ばらの里親）が育苗したばらの展示やオープンガーデンを紹介します。また、斯界のトップ企業である京成バラ園芸（株）のヘッドガーデナーの村上敏氏による「バラ栽培の基調講演」も予定しております。皆様楽しんでいただきたいと思います。

さて、町政ですが、少子高齢社会において、玉村町が引き続き維持発展できるよう、5年後、10年後を見据えた施策に取り組んでおります。一つ目は、雇用や定住を促進して、玉村町の財政基盤を安定化させることです。東部工業団地西地区の分譲や玉村町文化センター周辺住宅分譲（全232区画）は順調に進んでおり、成果が上がりつつあります。引き続き、高崎玉村スマートインテリジェンジ周辺の産業団地が実現できるよう計画を進めてまいります。

二つ目は「生涯活躍のまち」を実現して、玉村町の魅力を更に向き上げることです。若い世代には、幼稚園・保育所・放課後児童クラブなど、子育てと仕事で両立できる環境づくり、高齢者世代には、「ふれあいの居場所」などを通じた生きがいづくりや社会参加など、誰もが生涯を通じて活躍できるまちづくりを関係機関と連携して進めてまいります。

これらの施策や安全安心のまちづくりのため、効果的・効率的な事務執行に努めてまいります。本年も引き続き、町政全般にわたり、町民皆様の格別のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

世界的イベントは大いに盛り上がりました。また、テニスの大阪なおみ選手やフィギュアスケートの紀平梨花選手の活躍は記憶に新しいところです。10月には、ノーベル医学・生理学賞の受賞者が発表され、本庶佑氏が受賞されました。

玉村町では、文化センター周辺まちづくり事業が昨年から本格化し、分譲地に多くの住宅が建ちはじめました。道の駅の利用者も増え、道路交通網の充実と災害の少ない地域として、移住・定住人口を増やすための更なる取り組みが期待されます。

国の経済政策により、景気は緩やかに回復しつつあるものの、地方自治体の財政は依然として厳しい状況にあります。本町におきましても、厳しい財政状況から脱却し、財政の健全化を確かなものとするための対応が求められています。

議会は、本町が抱える諸問題に対する政策提言を行い、今まで以上に皆様の意見を反映した開かれた議会を目指してまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年は平成最後の年であると同時に、新たな元号の出発の年でもあります。皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。